

セミナー（鹿内先生）

専門用語を使わない 相続・遺言講座 障害のある子の将来を考える

公益財団法人日本ダウン症協会では「自分が見守ることができなくなったら、この子はどうなってしまうのだろう」という不安を抱えている保護者の方を対象にセミナーを開催いたします。

2019年3月10日（日）

10:30～12:30

会場 東京・大塚 福祉財団ビル（豊島区南大塚3-43-11）7階 大会議室にて

会費 1,000円

参加対象者 知的障害のあるお子さんをお持ちの保護者の方（ご夫婦でのご参加歓迎です！）

募集人数 50名

障害のある子を親がサポートできなくなる時はいつかやってきます。

その中でも心配なのは「親なき後」の「お金」のこと。

お金をどう残せば良いのか？ どういう方法があるの？ どう管理するの？ 誰に相談すればいいの？

わからないことがたくさん。

この講座では経験豊富な先生方から具体的な知識を学びましょう。

「お金」のことから子どもの将来を思い描くことで今、自分のできることや、

子どもにとって何が幸せなのかを見つめ直すきっかけにしてみませんか



講師 鹿内幸四郎氏 一般社団法人日本相続知財センター 専務理事
ダウン症児の父親であり 専門用語を使わないわかりやすい解説が好評
日本初 夫婦たすきがけ任意後見制度!!

※障がいのある子が、親なきあとも周囲のあたたかいサポートを受けながらその子らしく生きていけるように、子どものさまざまな情報を一冊にまとめる「親心の記録」というノートを作成しています。

以下の欄にご記入の上、FAX又はメールにてお申し込みください。

送付先 FAX : **03-6907-1825** / E-mail: kenshu@jdss.or.jp



下記のことを書き込んでください。このままFAXしてください

フリガナ		
参加者氏名		
住所		
連絡先電話	（平日の日中に連絡がつく番号）	
連絡先 fax	（この番号に受付番号と支払い方法を Fax します）	
E-mail		

申込み締切 2月28日（木）（但し、定員に達し次第締切）